

LNG バンカリングガイドライン改訂に向けた 検討委員会

第2回委員会資料

LNG バンカリングガイドライン の改訂案について

令和5年3月24日

株式会社 日本海洋科学
一般財団法人 日本海事協会
公益社団法人 日本海難防止協会

1 LNG 移送のオペレーションガイドラインの改訂案

調査結果から、LNG 移送のオペレーションガイドラインの改訂案について検討する。

1.1 改訂方針

改訂方針は次の通り。

① 以下の調査から、ガイドラインの改訂箇所は、現行ガイドライン改訂の必要性が認められ、かつ安全性及び妥当性が確認できたものとする。

- 現行の国際基準とガイドラインとの整合性を取るための分析
 - ・ IGF コードとの比較
- 国内の LNG バンカリング実績を踏まえたガイドラインの課題分析
 - ・ 国内事業者に対するヒアリング結果
 - ・ 法改正や手続きの整理

改訂箇所の検討では、以下の調査結果を参照した。

- 海外の LNG バンカリング事業に関する調査
海外におけるリスク評価及び LNG バンカリングの運用
- LNG バンカリングのビジネスモデルに関する調査
国内事業者に対するヒアリング結果
国内外の比較

② ①の調査結果から、国際規則の改正が待たれるものや安全性、妥当性が確認できない箇所は現状維持とする。

③ ①の調査結果から、継続した検討が必要な箇所は現状維持とし、令和 5 年度以降に引き続き検討すべき事項として取りまとめる。

1.2 現行ガイドラインの改訂案

Ship to Ship、Truck to Ship、Shore to Ship LNG 移送のオペレーションガイドラインの改訂案を、参考資料 6～8 に示す。